大学院在学中を理由とする採用保留申出書

令和　　年　　月　　日

大阪府教育委員会　様

氏名

　　　　　　　　　　　　　　　受験番号

　　　　　　　　　　　　　　　校種等・教科（科目）

住所

　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

携帯電話番号

|  |  |
| --- | --- |
| 大学院名・科名 |  |
| 修了予定年月 | 令和　９　年　３　月 |

　私は、令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの第２次選考に合格しましたが、現在、大学院修士・専攻科の課程に在学中であるため、下記の条件を承諾の上で、令和９年度での採用を希望いたします。

記

１　令和８年４月１日までに令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの受験資格となる「出願に必要な免許状」を取得していること。

本書提出時に、合格した校種等・教科（科目）の出願に必要な免許状の写し又は取得見込証明書を添付すること。

なお、取得見込証明書を提出した者は、令和８年４月1日までに免許状の写し又は受理証明書など免許取得申請中であることが確認できる公的機関の証明書を提出すること。

令和８年４月１日までに令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの受験資格となる「出願に必要な免許状」を取得していない場合は、令和８年度大阪府公立学校教員採用選考テストの合格により得た一切の資格を失うため、令和９年度での採用を希望することはできません。

２　合格した校種等・教科（科目）の専修免許状を取得することができる大学院修士・専攻科の課程に令和８年度引き続き在学し、令和８年度中に同課程を修了すること。

３　大学院修士・専攻科の課程修了時までに、合格した校種等・教科（科目）の専修免許状を取得すること。

４　連絡先（住所・電話番号）に変更が生じた場合は、大阪府教育庁教職員室教職員人事課に連絡すること。

５　大阪府教育庁・大阪府教育センターが実施する「合格者対象セミナー」に参加するなど、日々自己研鑽に努めること。

今年度実施する本セミナーの詳細は合格発表時に交付した本セミナーのチラシをご覧ください。

なお、集合形式だけでなくオンデマンド講座も実施しています。全ての講座の受講を求めるものではありませんが、積極的に参加又は視聴すること。

次年度以降についても本セミナーの内容が決定次第、受講案内をお送りします。

６　保留期間中の各年度７～８月に実施予定の「採用意向調査（仮称）」に回答すること。